石川自治センターだより

第１５２号
発行所：石川自治センター
発行者：石川自治センター長 矢内陽介
〒 963 - 7859
石川町字南町　36
TEL　26－1554（FAX も同）

石川地区防災マップ説明会

23日モトガッコにおいて、石川地区の防災マップ説明会が行われた。行政区長外15名が出席した。役場関係者は、塩田町長、総務課首藤課長、防災室長鈴木室長外2名、自治センター2名が出席して行われた。塩田町長からは、今後の防災のあり方について挨拶があり、令和元年台風19号の際には、約600世帯の床上浸水他被害にあったが早目の対応、決断、対策を行ったことにより被害を最小限に留めたと述べた。あわせて今後も行政区長と心をひとつにして、良いまちづくりをすると力強い言葉を頂いた。

始めに、防災計画案について鈴木室長より説明、石川町地域防災計画は、国の防災基本計画及び防災業務計画、福島県地域防災計画指針を（手本とする）としている。令和元年台風19号の大災害から得た災害教訓等を参考とし、防災対策に反映している。人命を守るため避難情報の法律改正。警戒レベル3高齢者等避難、警戒レベル4避難指示。警戒レベル5緊急安全確保。災害に強いまちづくりには一人ひとりが強い防災意識を持ち、災害発生時に災害被害を最小限に食い止めるためには、自助・共助・公助の連携が不可欠であること。町や防災機関、住民や事業所の役割等についても整理した。主な修正4項目外は、1、令和元年東日本台風を踏まえた修正。2、町の自然的条件や社会的条件を踏まえた修正。3、近年大規模災害の教訓を踏まえた修正。4、国や県等の動向を踏まえた修正。外に避難所の指定について、指定避難所外、地震や突発的な豪雨等により指定緊急避難場所までの避難が困難な場合等の一時的な滞在場所として、地区の集会所等「一時避難所」として指定する予定。地域の防災意識を持つ為の自主防災組織について説明した。

石川町防災マップについての説明を防災室郷係長から受けた。住宅地図を基に、防災マップを大きくし、被災想定場所、浸水洪水、深さ想定、自宅や職場、学校、避難場所を確認出来るようにした。急傾斜・土石流警戒区域、特別警戒区域、河川の浸水深さ、34か所の避難場所等を色分けし表示されている。避難ガイドや特別警報、風水害対策、土砂ハザード（危険の意味）洪水ハザード情報、避難場所・避難所情報等が記載されている。皆さんには、災害時に安全に、また速やかに避難出来るよう確認しておきましょう。意見交換では、（Q）空き家が災害時に倒壊し被害を及ぼすことになる。町として持ち主を把握しているのか。（A）把握し、一部公費にて解体した。（Q）要介護・配慮者への支援計画は、（A）要介護者等を把握、保健福祉課で同意書を名簿作成も（Q）台風19号時の雨量に備える対策は（A）対策として千五沢ダムの改修。北須川他の川底の浚渫工事計画予定。（A）石川町に土盛り（土石流が心配）箇所はあるのか。（A）届け出により確認している。（Q）区に入ってない方へのマップはどうするのか。（A）役場に取りに来るよう、声掛けをお願いします。意見交換は、町側の丁寧な説明により防災への備えが進展するのではないかと思えた。

今後、防災室では、町民の皆様にも防災講演会を対象に予定しています。「備えあれば憂いなし」是非ご参加ください。出席の皆様には、長時間に渡り有難うございました。

7日モトガッコにおいて、石川地区自治協議会設立意見交換会が役場企画商工課(佐藤康博課長)の呼びかけで2回目が行われた。緑川係長より地域自治協議会要綱の説明と石川地区自治協議会の組織図（イメージ）について説明を行い、設立へ向けて意見交換を行った。

まちなか朝市(山田達也会長)は、16日コロナ感染症減少に伴い、2年振りのイベントを開催した。感染症対策を講じ、お持ち帰りをして頂く事を前提に、第1弾として沢田産新米コシヒカリおにぎり2個入りを振舞った。第2弾は30日には朝市出店者野菜を使用「けんちん汁賄い」を行った。賄い売上金は、年末に、歳末助け合い募金として、社会福祉協議会へ寄付させて頂きます。囲い野菜との予約はお早めに！。11月27日最終回となります。

生涯学習活動ものづくりと健康増進運動

26日石川寿大学（鈴木芳幸委員長）は、ものづくり学習会を行った。例年この時期に来年の干支づくりを行って来た。今年も来年の干支「寅」を制作した。30名（男性5名・女性25名）が参加した。講師には、まちなか工房粘土教室の三本木美智子先生を講師として招き、助手として4名の粘土教室生徒さんにお手伝いを頂き行われた。制作に先立ち三本木先生から「男性の方が5名参加して頂き嬉しく思います。4回目の干支づくり楽しく作りましょう」と言葉を頂き制作開始となった。

「生みの苦しみの男性人」

三本木先生の配慮で4つのパーツ（寅2頭（オス・メス）土台、花）をその都度頂き制作した。指の力が無い方等には、先生や助手の方にお手伝いを頂きながら制作をした。初めての男性人は、見ているより大変と話しながらも楽しそうに制作していた。最後に、先生方に黒い模様を入れて頂き完成となりました。先生方に大変お世話になりました。尚、完成品は、石川町文化祭に展示されます。

新田寿健康大学（小豆畑幸司委員長）は、28日新田ふれあいセンターで、健康増進を目的に23名（男性9名・女性14名）が参加してグランドゴルフを行った。晴天に恵まれ、4組に別れ競技、3名（日下・下山田・芳賀さん）がホールインワンを達成するなど熱戦が繰り広げられた。順位以下の通り。優勝日下フミ子、第2位下山田恵子、第3位関根久美子、第4位迎忠助、第5位永沼弘一。

入賞者とホールインワン達成者

レディース猫啼（小豆畑ケイ子委員長）は、7日、14日、21日、2年振りの町文化祭展示作品づくりを12名が参加して行った。長田よし子さんを講師に、ハワイアンコードで作る。キラキラトートバックを制作した。自分好みプラスチック製の紐を選びネットのマス目に通し編み上げました。簡単な様で難しく、マス目飛ばしやねじり等に苦労しながらも綺麗な作品が完成しました。お疲れ様でした。

制作に励む学級生

レディースきたす（竹島君委員長）は、14日町民グランドにおいて、今年3戦目のグランドゴルフをナイターで行った。コロナ禍で、出不足がちな学級生の体力増進の為に行った。肌寒い中でも元気に競技をおこない、第2戦迄トップを独走していた手塚久美子さんを最終戦で矢内美枝子さんが8打差を詰め逆転優勝を飾った。4つのホールインワン達成と熱戦が繰り広げられ、賑やかで楽しい時間を過ごしました。順位は、優勝矢内美枝子。第2位手塚久美子。第3位秋山富江

熱戦を繰り広げたメンバー

11月度行事予定＊諸般の事情により日時等変更になる場合もあります。

日	曜	行事予定	備考
1	月	石川町文化祭	モトガッコ
3	水	レディース新田学習会	猪苗代町
4	木	地域自治協議会設立準備説明会 18：30～	モトガッコ
13	土	健康増進ノルディックウォーキング 10：00～	中谷自治センター
16	火	石川寿大学移動研修 8：30	会津方面
18	木	新田寿健康大学学習会 9：30	新田ふれあい
20	土	健康増進ノルディックウォーキング 10：00～	沢田自治センター
27	土	まちなか朝市最終回 7：00～	石川自治センター
毎週土曜日まちなか朝市 11/6, 13, 20, 27 日朝 7 時～			石川自治センター

健康増進ノルディックウォーキング教室生徒募集。

健康増進事業。健康寿命を延ばそう「ノルディックウォーキング初心者講習」日時：11月20日27日12月4日11日の4回。午前10時～12時。場所：沢田自治センターで。参加費500円×日数。ポールはレンタル代含む。問合せ石川自治センター☎26・1554